絵本カフェ ワニシャン店主さんが選んだ本

お店情報はこちら

カロリーヌつきへいく（ピエール・プロブスト）
昭和62年第1刷。幼い頃からの愛読書。私の想像(妄想)の扉を開けてくれた絵本。

ふたりはいつもともだち（もいちくみこ）
水族館好きな人に読んでいただきたい絵本。通じ合うってこんなにも安心出来るという事がわかり、ほっこり♡

リスとお月さま（ゼバスティアン・メッシェンモーザー）
シュールな展開ですが、くすっと笑ってし まう1冊。描写も素晴らしく絵に見入ってしまう。

ルリユールおじさん（いせひでこ）
おじさんの職人さんの手が丁寧に描かれていて本を大切にする人、好きな事を大切にする人におススメ。
最後の頁に笑顔?!涙?!

きょうはマラカスのひ（樋勝朋巳）
樋勝ワールドへようこそ。この絵本を読み終えたら、あなたもきっとマラカスを思いっきり振りたくなること
間違い無し!

天女銭湯（ペクヒナ）
クセが強い天女のばあちゃん。「よいとこらせー!」インパクト大!チョー刺激的!!

すきになったら（ヒグチユウコ）
ワニが出てくる絵本の中で一際異彩を放つ、比類なき絵本。恋とか愛とかのバイブルと言っても過言ではない。

あつかったらぬげばいい（ヨシタケシンスケ）
本当は自分に素直になればいい。そんな簡単な事が、大人になればなるほど、難しくなるのかなぁ・・・
とか考えたりする絵本。

海のアトリエ（堀川理万子）
話しの内容も然る事乍ら、1枚・1頁の秀逸な絵に心を動かされる絵本。

ほん book（デイビッド・マイルズ）
手に取って、頁をめくって、「ほん」の扉を 開いてほしい。1度読んで、2回目読んで また新しい所を見つけてほしい。
「絵本」なんて「本」なんて読まなくても死にはしない……本当にそうなのだろうか・・・。

コーネリアス たってあるいたわにのはなし（レオ・レオニ）
やってみないと何も出来ない。出来たら、 きっと見える景色や、出逢える人が変わるかも。

わにさんどきっはいしゃさんどきっ（五味太郎）
いつもだいたい強面で描かれるわにさんの情けない表情から始まる。言葉遊びが楽しくなってきた頃の息子と
数え切れないほど読んだ絵本。

とことん・ワニ ワニについてのまじめなはなし（ひろかわさえこ）
ワニのあんなことや、そんなことがわかる図鑑みたいな絵本。擬人化されているワニに、作者のワニ愛を感じる1冊。

わにわにのおふろ（ぶん・小風 さち　え・山口 マオ）
わにわにの日常の1コマ、おふろでうたう わにわにの「オーイェー」がたまらない。
最新作「わにわにとおおゆき」まで、シリーズで楽しめる絵本。

わにのスワニー しまぶくろさんとあそぶの巻（作・中川 ひろたか 絵・あべ 弘士）
ゆるーい性格のわにのスワニーと、おとぼけのしまふくろうのしまぶくろさんの、まったりした話し。
まったりにつっこみを入れつつ読んでほしい。

ワニぼうのこいのぼり（内田　麟太郎・文　高畠 純・絵）
ワニぼうのおとうさん、行動力が素晴らしい、素敵なワニ。子どもらしいワニぼうと明るいおかあさんの話し。

ともだちになろうよ（中川 ひろたか・さく ひろかわ さえこ・え）
カイとウーのものがたりシリーズ。ワニの擬人化を描いたら世界一!ひろかわ先生の絵と、
胸がキュンとする中川先生の話しに引き込まれる。

あおいアヒル（リリア）
切ないけれど、哀れではない。本当に強いワニは優しさもMAX。自分がしてもらった事を送る、
恩送りが心にしみる絵本。

ワニのガルド（おーなり由子）
さびしい人って、現代にはたくさんいると思う。生身の人間との繋がりの大切さを教えてくれる。
最後の頁　装丁　泰好史郎。

わにがわになる（多田ヒロシ）
もぉ表紙を見ただけで楽しくなる絵本。音読したくなる。

令和6年度　市民提案型図書館推し活企画 採択事業

Good books, Good shops

店主○の本棚

市川市の店主さんが選んだ本をご紹介

今月の店主

絵本カフェ ワニシャン

座右の銘：笑門来福
閑静な住宅街にある小さなカフェ
オリジナルイタリアン×絵本がコンセプト

市川市新田 5-13-14 デンタルクリニック吉田隣

お店情報はこちら